



国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター病院家族会「むさしの会」

10月の例会・学習会のご案内

秋冷の候、皆様お元気ですか。

今月は大変なご多忙の中、坂田増弘先生にご講演頂くことになりました。心より感謝と御礼を申し上げます。

前回先生から地域精神科モデル医療センターについてお話を頂き、日本のデイケアは「大変革」という名の扉が開かれたことを学びました。あの感動から5年の歳月がたちました。今、医療から雇用への流れの促進、デイケア型就労支援に多くの当事者が就業とその継続を目指し学習されています。医療に支えられながら自律、自立に努力されています。

先日大きな段ボールケースをいくつものせ、手押し車で運んでいらっしゃる青年にエレベーターの中でお会いしました。一生懸命でした。院内雇用のお仕事だと理解しました。思わず「暑い中、ご苦労様です・・・応援してますよー」と言いました。とても真面目そうな彼はニッコリうなずかれました・・・。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

～初めての方もどうぞ、ご予約の申し込みは不要です～

記

日 時 平成30年(2018)10月27日(土) 13:00～16:30

場 所 国立精神・神経医療研究センター中央館3階コスモホール
(西武線荻山駅下車5～7分、JR武蔵野線新小平駅下車12～15分、
エレベーター、駐車場あり、会場受付で駐車券をお出し下さい。割引あり)

《講演会》 13:00～14:30

演 題 “NCNPにおける地域精神科医療の展望”

講 師 国立精神・神経医療研究センター病院 第一精神診療部
第三精神科 医長 リハビリテーション科 医長

坂田 増弘 先生

懇談会 14:40～16:30

参加費 200円(当事者は無料です)

問い合わせ先 「むさしの会」会長 住本 知子

TEL&FAX 042-572-6028 携帯 090-4246-3107

※NCNP (National Center of Neurology and Psychiatry)